

日大土木会会報

発行：日大土木会広報部会

〒101-8308

東京都千代田区神田駿河台1-8

日本大学理工学部土木工学科内

TEL：03-3259-0662

FAX：03-3293-3319

http://www.nu-dobokukai.com

日大土木会 新会長に 理工土木卒 西松好郎氏

平成二十八年度の通常総会において、本会の新会長に理工学部土木工学科・昭和四十八年卒業の西松好郎氏が就任されました。任期は二年間であり、

西松好郎新会長に就任に当たって会員の皆様方へのメッセージをいただきましたので、掲載いたします。

「日大土木会の皆様へ」
西松好郎

会員の皆様には、日大土木会の各種事業に対して、ご



新会長に就任した西松好郎氏

支援・ご協力いただき、誠に感謝しております。平成二十八年六月の役員会及び総会で盛武建二様から交代いたしました、西松好郎（昭和四十八年理工土木卒）でございます。

本年度は生産工学部卒業の方が会長就任の順番でありましたが、諸般の事情により、繋ぎ役として、会長を引き受けさせて頂きました。日大土木会会員の皆様への期待に応えられるよう尽力して参りますので、よろしくお願いたします。

日大土木会は、山田清臣先生、森元峯夫様、故松田慎

一郎様、竹澤三雄先生、盛武建二様の歴代会長や諸役員の方々が築き上げてこられた各種支援事業を各部会の活動を通じて行い、在学生の教育支援のために講演会、研究会を実施、その他、日大土木会報の発行、各学科には教育補助費等による支援などを行っております。

（承知のとおり、日大土木の創設は、大正九年（一九二〇年）に日本大学高等工学校として、土木科が私学で最初に設置されたところに遡ります。さらに第一回卒業生が社会に出た翌年に関東大震災が発生し、復興事業で大いに貢献した先輩のおかげで「日大土木」の名声が世に広がりました。

そして、東京で二回目のオリンピックが開催される二〇二〇年（平成三十二年）に「日大土木」は「創設百周年」を迎えます。

これまでに多くの諸先輩が築いてこられた「歴史と伝統」を継承することが、日大土木会の使命の一つであると考えております。すなわち会員の方々の経験や体験等を在学生に伝えることにより、いかに土木工学が社会でいかに貢献

しているか、大切かを知らせることが伝統を守ることであると考へ、引き続き土木系三学部四学科の学生の支援を各学科との連携を一層深めて実施していきたいと思っております。

新年度の体制は、副会長にこれまで引き続き、鎌尾彰司氏（総務部会）、盛武建二氏（広報部会）、神保廣光氏（業務部会）、梶山修氏（企画部会）、鈴木宏氏（研究部会）、の五名に加え、新たに生産工学部を昭和四十五年に卒業された、佐伯謙吾氏に加わっていただき六名の副会長の体制といたしました。また、理事にも佐伯氏を含め新たに五名に加わっていただき、理工学部（土木工学科・交通システム工学科）・生産工学部土木工学科・工学部土木工学科の土木系各学科との連絡を密にして、各学科のなお一層の発展を支援したいと思っております。

最後になりましたが、皆様方の本会への更なるご指導・ご協力をいただけますようお願い申し上げます。会長就任の挨拶とさせていただきます。



通常総会 会場の様子

平成二十八年度 通常総会報告

平成二十八年度六月二十五日（土）、理工学部駿河台校舎一号館四階一四二教室において日大土木会・平成二十八年度通常総会が開催されました。総会は、盛武建二会長の挨拶に続き、議長に盛武会長が選ばれ、用意された各議案の審議が行われました。

【第一号議案】

- （一）平成二十七年度
収支決算報告及び監査報告
（監事：重村智氏）
- （次ページに決算表あり）
- （二）事業報告（抜粋）
- ・会員数：一二五二名
- ・年度内入会：一五名
- ・同 退会：四六名
- ・同 死亡：六名

第1号議案

平成27年度 収支決算

(1) 収支決算総括表

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

収入	1,523,288 円
支出	1,015,833 円
次年度繰越収支差額	507,455 円

1) 収入の部

金額単位：円

科目	予算額	決算額	増減
会費収入	1,200,000	831,350	▲692,970
總會収入	150,000	113,000	▲32,000
雑収入	0	60,005	20,095
前年度繰越金	518,881	518,881	0
収入合計	1,868,881	1,523,288	

2) 支出の部

金額単位：円

科目	予算額	決算額	備考
1. 事業費	750,000	483,835	
会議費		153,500	總會、特別講演会等
印刷製本費		118,777	名簿・会報等印刷
教育補助費		120,000	各学部教育補助
講演料		25,000	特別講演会・地盤の会
ホームページ等		36,558	サーバレンタル等
旅費		30,000	東京-郡山(2回)
2. 管理費	700,000	531,998	
消耗品費		37,922	事務用品・封筒
通信運搬費		449,076	總會案内発送 他
アルバイト		35,000	總會・講演会補助
会合費		10,000	事務局食事代
3. 次年度繰越額	418,881	507,455	
支出合計	1,868,881	1,523,288	

- ・三学部四学科への教育補助金の贈呈を実施(各学科三万円)
- ・会報(二八号・一九号)の発行、ホームページの内容更新
- ・特別講演会の実施
講師：和田祐二様
(元 国土交通省)
- ・「日本橋について」
・学生向け就職支援に関する講演会の実施

【第二号議案】

- ・研究発表会(第十八回) 地盤の会研究会の支援
- (一) 平成二十八年度 事業計画(抜粋)
- ・名簿・会報(第十六号及び第十七号)の発行
- ・ホームページによる情報

【第三号議案】

- ・の発信
- ・会則・細則の見直し
- ・特別講演会の開催及び在学生向けの就職支援に関する講演会等の実施
- ・三学部四学科への教育補助金の贈呈
- ・研究発表会の開催支援
- (第十九回地盤の会研究会)の支援

【第四号議案】

- (一) 平成二十八年度 予算案に関する件
- ・平成二十八年度の予算については、二十七年の予算及び決算を参考に立案した。(次頁に予算表り)

【第五号議案】

- (一) 役員改選
- 以下の通り、新役員が決定いたしました。任期は二年間となります。
- ◎会長 (敬称略)
- ◎西松好郎
- ◎副会長(六名)
- 鎌尾彰司(総務部会長、

- 盛武建二(広報部会長、
- 神保廣光(業務部会長、
- 梶山 修(企画部会長、
- 鈴木 宏(研究部会長、
- ◎理事(三十八名)
- ◎和義、伊藤義也、大木宣章、折敷秀雄、落合 実、梶山 修、鎌尾彰司、岸井隆幸、◎佐伯謹吾、佐田達典、佐藤洋一、島崎敏一、

- 神保廣光、菅原宏明、鈴木 宏、関 耕一、長林久夫、中野 徹、◎仲村成貴、◎鍋山博一、西松好郎、野村卓史、廣谷彰彦、深澤榮造、福田 敦、古河幸雄、堀井雅史、前野賀彦、松島 眸、三浦昌雄、三橋宏次、峯岸邦夫、盛武建二、柳沼善明、山崎 淳、◎山本忠幸、◎和祐二、渡辺英彦(五十音順)



挨拶される盛武建二 会長



挨拶される西松好郎新会長

- ◎監事(二名)
- 正木浩太郎、重村 智
- ◎印：今年度から新しく就任された方

第3号議案

平成28年度 予算案

1. 収入の部

金額単位：円

科目	平成28年度予算額	平成27年度決算額	備考
収入			
会費収入	1,000,000	831,350	年会費
雑収入	150,000	173,057	総会費・利息他
前年度繰越収支差額	507,455	518,881	
収入合計	1,657,455	1,523,288	

2. 支出の部

金額単位：円

科目	平成28年度予算額	平成27年度決算額	備考
事業費	600,000	483,835	総会・委員会・印刷製本・講演料・活動支援・旅費等
管理費	600,000	531,998	消耗品・通信運搬・アルバイト等
予備費	0	0	
次期繰越金	457,455	507,455	
当期支出合計	1,657,455	1,523,288	

◎新任理事の紹介(六名)

会田和義…平成七年
理工土木卒

佐伯謹吾…昭和四十五年・
生産土木卒

仲村成貴…平成七年
理工土木卒

鍋山博一…昭和五十二年
理工交通卒

山本忠幸…昭和四十八年

和田祐二…昭和五十二年
理工土木卒

（五十音順）

また、これまで理事として
本会を支えて頂きました内田
興太郎様、古坂藤吉様、後藤
浩様、佐々木勉様、丹上幸一
様がご退任されます。これま
でのご尽力にこの場を借りて
厚く御礼申し上げます。

【第五号議案】

第五号議案の「その他」に
つきましては、事務局及び総
会出席者からの提案はありま
せんでしたので、削除となり
ました。

【第五号議案】
で事務局の提案の通り承認さ
れた。
なお、平成二十八年度通常
総会の議案書を日大土木会
ホームページ (<http://www.nit-dobokukai.com>) にPDF
ファイルで掲載してお
りますので、詳細につ
きましては、そちら
も併せてご参照願
います。(パスワードは
「dobokukai」です。す
べて小文字で入力して
ください。)

【懇親会報告】

懇親会の終了後に、参加者に
よる懇親会が、本会副会長の
梶山修氏の挨拶、理工学部土
木工学科主任の岸井隆幸教授
の乾杯のご発声により開始さ
りました。

れ、終始和やかなムードで歓
談が行われておりました。
懇親会の途中で土木系各学
科主任教授による学科近況報
告(就職状況・入学試験情報・
教員の異動等)や新会長の
西松好郎氏の挨拶などもあり
ました。

懇親会の閉会は、昭和
四十六年卒業の深谷研二様の
締めにより、盛会のうちに無
事終了となりました。
以上が総会及び懇親会の報
告であります。
文責…鎌尾彰司



乾杯の発声 岸井隆幸先生



開会の挨拶 梶山 修 副会長



閉会の挨拶 深谷研二様



挨拶 佐田達典先生(交通)



挨拶 古河幸雄先生(工学部)



懇親会の様子

第十九回 地盤の会 開催報告

通常総会に先立ち、駿河台校舎一号館四階一四三教室において、十三時半より「第十九回・地盤の会研究発表会」が開催されました。地盤の会（委員長・峯岸邦夫氏）は、日大土木会発足から組織さ

れ、今回で十九回目の研究会になります。現在本会に組織されている唯一の研究会であります。当日の参加者は、会員及び理工学部土木工学科・交通システム工学科の学生を含めて七十五名程ととても大

勢の方にご参加いただきました。特に今回は、学生の参加が多く、四十五名の参加がありました。プログラムは以下のとおり、二名のベテラン技術者からの講演でありました。三嶋様は、ご自身のこれまでの経験により培われた技術等を若手技術者へのアドバイスを含めてご講演をいただきました。

した。新井様は、液状化検討の必要の無い洪積砂質土に対するの検討事例を講演いただきました。会場からの質疑もあり、とても興味深い発表でありました。

- ・委員長挨拶
峯岸 邦夫（日本大学）
- ・「道路の建設と土工技術
将来の若手技術者に向けて」
三嶋 信雄
（川崎地質
判定方法）
- ・「洪積砂質土層での液状化
閉会の辞
新井 新一
（ダイヤコンサルタント）

特別講演会 開催報告

て企画部会（委員長梶山修氏）主催の特別講演会が実施されました。今回の講演は、東京都都市整備局市街地整備部長当の役職に就かれている奥山宏二氏（昭和六十年、理工・土木卒）を迎えて「オリンピック・パラリンピックへ向けての東京の街づくり」と題して約三十分におたり講演していただきました。



委員長の峯岸邦夫先生



司会の重村智先生



講演される新井新一氏



講演される三嶋信雄氏



多くの学生が参加した地盤の会 会場風景



特別講演会の会場風景



講演される奥山宏二氏

学生向け 講演会 開催報告

業務部会(神保廣光部会長)では、学生向け講演会「復興まちづくり」を、UR都市機構の清水良祐所長に講師を依頼し、去る七月二十七日に駿河台校舎一三二教室にて実施いたしました。清水所長の講演は、本年で三回目を数え、

宮城県東松島地区の復興状況について講演頂いております。大学側は、授業(災害管理)の一環で実施されており、約七十名の受講生が聴講させていただきました。本年三月に東松島へ視察に行った山上新君に講演会に参加した感想



講演される清水良祐氏

を頂きましたので、紹介させていただきます。

理工土木 四年
山上 新

UR都市再生機構・東松島復興支援助事務所所長の清水良祐所長様の講演が、七月二十七日(水)5時限目の「災害管理」の授業の一環で実施されました。

清水所長とは本年三月に研究室合宿で東松島の復興状況の現地視察を行った際に、案内いただきましたので、それ以来となります。



現地で説明される清水良祐氏 (本年三月)

講演の流れは、前半は主に東松島市のビデオメッセージを見る型式で、後半は清水所長が携わってこられた復興まちづくりに関する講演でありました。主な講演内容は以下のとおりでありました。

- 【講演の主な内容】
- 一、宮城県東松島市の概要 及び東日本大震災
 - 二、宮城県東松島市からのビデオメッセージ
 - 三、東松島市の復興まちづくり計画
 - 四、都市機構による東松島市における取組み
 - 五、東矢本駅北区域の概要
 - 六、野蒜北部丘陵地区の概要

七、復興事業の問題及び課題
四ヶ月前に現地で復興まちづくりを直接見てきた内容の説明でありました。復興住宅等の位置関係も現地で把握しておりましたので、とても興味深く講演を聞くことができました。これからも復興に積極的に興味を持って支援してきたいと思いました。



第35回 母校を訪ねる会 (第13回・昭和40年3月卒) 於 日本大学工学部中庭 平成27年10月25日

学科情報① (工学部)

工学部では、「母校を訪ねる会」を北桜祭(工学部祭)の開催時にあわせ、平成二十八年十月二十三日に開催します。この会は、卒業して十年毎(十、二十、三十、四十、五十

学科情報② (理工交通)



工学部・北桜祭

年)の卒業生を対象にしており、今年度は、昭和四十一、五十一、六十一、平成八、十八年三月卒が該当します。該当される卒業年次の会員の皆さん、ご出席をお待ちしております。

交通工学科、交通土木工学科、社会交通工学科、交通システム工学科同窓会組織である、わたちの会(日本大学理工学部校友会交通部会)は、本年度に創立五十周年を迎えます。これを記念し、「わたちの会創立五十周年記念事業」を開催致します。お仲間同士お声掛けいただき、多くの会員の皆様とこの期に集まり創立五十周年を相互に祝い、記念事業を盛り上げていただければと考えております。多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

総会、記念式典
一、日時・平成二十八年
十月二十二日(土)

二、場所・理工学部
船橋キャンパス

三、内容
①キャンパス内施設見学会
・施設体験会、②恩師の先生方による特別講義、③総会、④記念式典(記念講演、



【わたちの会・創立五十周年記念事業のご案内】

わたちの会創立50周年

記念事業のご案内

日時：2016年(平成28年)10月22日(土)

場所：日本大学理工学部 船橋校舎



●プログラム

①学内施設の公開

- テクノプレイス15
- CSミュージアム
- CSミュージアム 屋外展示

②乗物、実験施設の体験

- セグウェイ乗車体験 (7号館南側空地)
- 交通シミュレーター体験 (7号館地下)

③展示コーナー

- 歴代集会写真パネル (7号館地下)

★11:30~12:30 特別講義 ⇒7号館4階741教室

- 高田邦彦先生・宮森建樹先生による講義

14:00~記念行事 ⇒1326教室

- わたちの会総会
- わたちの会創立50周年記念式典(①記念講演 ②第1~5期OBによる集会)

16:45~祝賀会 ⇒ファラデーホール

18:15 中締め

わたちの会五十周年のちらし (理工・交通)

学科情報③ (理工学部)

理工学部では、このたび卒業学科等の枠を超えて、学部・大学院・短大の卒業生・修了生が一堂に会して絆を深める場として「ホームカ

ミングデー」を下記のとおり開催する運びになりました。皆さまお誘いの上、是非お越し下さいませよう(案内申し上げます)。

日時：平成二十八年十一月五日(土)

会場：理工学部 船橋キャンパス プログラム

十時 桜理祭(最終日)
十時「未来博士工房」
活動紹介&研究施設公開 (受付：テクノプレイス)

十三時 公開市民大学講座 (十三号館)
十五時半 懇親会 (パスカルホール)
「鳥人間コンテスト優勝等祝賀セレモニー」同時開催
※会費卒業生・教職員三千円
在学生・新卒者千円



桜理祭のキャラクター「ふーぶく」



今年度は、昭和四十一年、昭和五十一年、昭和六十一年、平成八年、平成十八年の卒業生の皆様を「招待いたします。」家族連れでの来場も大歓迎です。

桜泉祭のキャラクター「いずみん」

学科情報④ (生産工学部)

平成二十八年十一月六日(日)に日本大学生産工学部津田沼校舎に於きまして、第二十八回「母校を訪ねる会」を日本大学生産工学部と日本大学生産工学部校友会の協同開催により行います。

お問合せ先：
理工学部庶務課
03-3259-0514
pub@st.nihon-u.ac.jp
理工学部校友会事務局
03-3259-0650
alumni@kyukai-est-nu.jp

学科情報⑤ (三学部)

理工学部・工学部・生産工学部で、それぞれ学術講演会が実施されます。卒業生の聴講も可能ですので、是非

日時：十一月六日(日)
場所：日本大学生産工学部津田沼校舎
受付：十四時
一号館一階正面入り口
懇親会：十六時
三十九号館二階食堂
連絡先：生産工学部校友会
電話：047-476-1140
FAX：047-476-3510

なお、ご招待申し上げる卒業生以外の皆様におかれましても、ご都合の許す限り、御来校下さることを楽しみにしております。

当日は、第二十五回桜泉祭(旧泉祭)も開催しております。懐かしいキャンパスで、ぜひ後輩達の活躍をご覧下さい。そして、在学当時の先生をはじめとする教職員や旧友との再会により、楽しく懐かしい時間にして頂ければと思います。

訃報

事務局に届いております訃報を皆様方に謹んでお知らせします。故人の冥福を心よりお祈り申し上げます。

【第四十九回生産工学部学術講演会】
日時：十二月三日(土) 九時
会場：生産工学部津田沼校舎

なお、いずれの講演会とも発表申込みは既に終了しております。(プログラム等の詳細は各学部ホームページをご覧ください)

【第五十九回工学部学術研究報告会】
日時：十二月三日(土) 九時
会場：工学部七十号館

【第六十回理工学部学術講演会】
日時：十二月三日(土) 九時~十七時二十分
会場：理工学部駿河台校舎 1号館


事務局より

第二十一号の会報は、平成二十八年年度通常総会・懇親会・地盤の会研究発表会の報告・特別講演会・学生向け講演会の話題・土木系三学部四学科の各学科からの情報等を掲載いたしました。

本会報及び本会に対するご意見並びにご要望等がありましたら、お気軽に事務局までご連絡をお願いします。

連絡方法については、手紙・FAX・電子メールのいずれでも結構です。よろしくお願いたします。

また、皆様のお知り合いで日大土木会に入会希望者がおられましたら、入会申込書類等を送りますので、事務局にお知らせ願います。



(S・K)